

ピュア新聞

2025年12月 創刊号

児童部門(小グループ療育)

児童部門のグループ療育では、先日みんなで電車に乗って3/ アイスクリームを食べに行きました!

スタッフお手製のイラスト入りスケジュールを身につけて確認し、店員さんに pecs® (絵カード交換式コミュニケーションシステム) を使って注文しました♪

ピュアの児童部門のグループ療育では、電車に乗ってお出かけしながらみんなで楽しくお買い物の練習をしたりしています!



【PECS® を使った注文】



生活介護ピュアファクトリー

東大阪の生活介護では秋の遠足がありました。しおりの作成をしています、みんな同じではなく、その人の興味関心に合わせてしおりも作成しています。

ある方は遠足という言葉が嫌な印象があり、遠足には参加しないと欠席することをスタッフに伝えました。ただ、同じ行き先でも遠足ではなく好きなキャラクターを使ったイベントになれば、嬉しそうに参加してくれます。その為、しおりもイベントのしおりとして作成しました!

作成した甲斐あってか、当日は楽しく参加されていました♪



【通常ver.】



【Aさんver.】



就労継続支援B型アドバンス

ピュアのスタッフのお誘いを受け、長瀬北公民分館まつりに初参加させていただきました!ピュアのことを知ってもらう良い機会になりました♪

また、ピュアの畑では栽培適温に合わせて、暑さが収まった10月初旬に植えたじゃがいもが少しずつ大きくなってきました! 今後、さらに成長していくのが楽しみです☆



生活介護あすかファクトリー

10月24日、さわやかな秋空の下、あすかファクトリーで稲刈りを行いました。

去年は鹿の被害で収穫できませんでしたが、今年は飛鳥京で再挑戦し、寺井さんをはじめ地域の皆さまに支えられ、無事に収穫の日を迎えることができました。当日は利用者さんとスタッフが協力し、笑顔あふれる一日となりました。

収穫量は玄米 374キロ。心を込めて育てたこの新米は、今後販売も予定しています。



【収穫したお米たち】

※今後、販売予定！
ふっくらもちもちの美味しい新米をぜひ♪



理事長コラム



この度、NPO法人発達障害サポートセンターピュアは、NPO法人ピュアへ名称を変更いたしました。

当法人は、これまで20年間にわたり、障害の中でも特に発達障害のある方々を対象に、専門的な支援活動を行ってまいりました。

活動を続ける中で、発達障害のある方々に限らず、生きづらさを抱えるすべての方々が自立し、社会に参加できるような支援や、よりよい社会への変革を目指す必要性を強く感じるようになりました。

今後は、より幅広い視点から社会的弱者の方々を支援し、共生社会の実現に向けて取り組んでまいります。発達障害の方々への支援はこれからも力を入れていく所存です。

引き続き、皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【次号をお楽しみに！】

行動援護ピュアアクティブ



8月から、重度知的障害の方や強度行動障害の方への外出・余暇支援が新しくスタートしました！それぞれの「行きたい」「やってみたい」という思いを大切に、楽しくお出かけを進めています。

今回は動物園が大好きなAさんと、天王寺動物園へ。

Aさんは慣れた様子で「次はあっち！」と好きな動物を見て回り、iPadのPECS®（絵カード交換式コミュニケーションシステム）を使って「オラウータン ねる」「トラ ねる」と嬉しそうに伝えてくれました。

寝ているライオンを見て「ライオン ねる」と何度も話してくれ、気持ちが自然に広がる素敵な一日になりました♪



【iPadのPECS®】

